

## 私のふるさと「高知県四万十市」

この夏、猛暑を記録した高知県四万十市出身、福井佳織さんより、ふるさとについてお聞きしました。

Q: ふるさとの場所は何処ですか？

A: 高知県の南西部に位置する“四万十市”出身です。今年の夏は猛暑で、『3日間連続、40度超え！』と報道され、一躍有名になったのではないかと思います。人口は約3万6千人で、山、海、川に囲まれた自然豊かな地域です。最後の清流と言われる四万十川が市の中心を流れおり、私の家はその川と山に挟まれた小さな集落にあります。



Q: 思い出されるふるさとの味というのがありますか？

A: はい、季節ごとにあります。春は堤防で採ってきた「つくしの卵とじ」。夏は四万十川で捕ってきた「手長エビときゅうりの煮つけ」。秋は山で拾ってきた栗で炊く「栗ごはん」。これは、我が家の運動会の定番のメニューでした。そして、冬は同じく四万十川で採ってきた青のりを混ぜた、つきたての「青のり餅」です。青のりの風味が何とも言えません。火鉢で焼くと香りが一層増し、実に美味しいです。

Q: 印象にのこっているふるさとの光景（景色、幼いころに遊んだスポットなど）をお話し下さい。

A: はい、何といても、食の宝庫である家の周りの山です。特に春から夏にかけては、私たち子どもの収穫期がはじまります。まず最初は桑の実とりからのスタートです。桑の木は背が低く、簡単に採ることが出来ます。赤黒く熟した実は甘酸っぱくて、とってもジューシー！しかし、上手に食べないと、服についた汁は決して落ちません。よく叱られていました。次は、野イチゴ採りです。小さな実を帽子やスカートの中に集めて、一度にたくさんの量を食べるのが、美味しい！その後は、ぐい実、やまもも、びわと続き、6月はおやつのピークです。でもこの時期は、同時にマムシとよばれる毒へびとの遭遇も免れません。特に、やまももの木の下は湿っていて、へびが続出です。また、やまももの木は、子どもの私たちにとってはとても高いため、幹をみんなで蹴って、上から熟した実がバラバラ落ちてくるのを拾って食べていました。この時、運が悪いと上からもへびが落ちてくるのでビニール袋をかぶって取りに行ったことを思い出します。大人になった今考えると、ちょっと、ぞっとしますね。このやまももは高知県の県花でもあります。

Q: ふるさと絶景スポットを教えてください。

A: 四季折々に見せる美しい四万十川です。特に2月～3月に見られる四万十川の景色がおすすめです。川のほとりには、菜の花が咲き乱れ、この時期は辺り一面真っ黄色になります。菜の花のやさしい香り、さわやか

な春の風、清らかな水の流れ、四万十川を五感全体で楽しむことが出来ます。私の中学校は、昼食を家に帰ってもよし！どこで食べてもよし！の学校でしたので、この時期はみんなで川に行き、れんげ草や菜の花に囲まれてお弁当を食べていました。「思わず、昼寝をしたくなる～」所ですが、みんな時間通りに帰って来て5時間目の授業を受けていました

Q: ふるさとに寄せる思いをお聞かせ下さい。

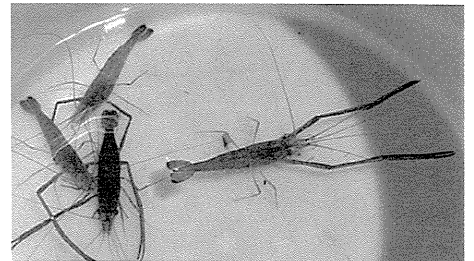
A: 私は、自分のふるさと四万十市が大好きです。この夏、2年半ぶりに四万十市に帰ってきました。雄大で、水面がきらきらと光り輝く四万十川を眺めると、なんて美しいのだろう、と思わず涙が出てしまいました。豊かに流れるその川は、奥深くまで透き通り、そこに命が息づいていることが手に取るようにわかるのです。この川の恩恵を受け、四万十市には美味しい郷土料理がたくさんあります。また、土佐の小京都といわれるように、町なみは碁盤の目になっており、ちょっとぶり京都を思わせる趣のある所です。高知市内から車で2時間半ほどかかる四万十市ですが、ぜひ、皆さんに足を運んでほしいです。また一味違った高知の魅力に出会えるはずですよ。

Q: ふるさとをイメージすると湧き上がってくるBGMがありますか？

A: やはり「ふるさと」という曲です。この曲を聴くと、ふるさとの風景だけでなく、野山をかけずり、のびのびと遊んでいたあの頃を思い出します。

### 『私の手長エビ獲り体験談！』

手長エビとりは、もっとも私が得意とする分野です。夏になると、エビたま（手長エビを獲る専用の網）とバケツ、米ぬかを持ち、潮の状態を見て川に行きます。まず、足首が浸かる所まで行き、場所どりをします。次に少量の水で練っておいた米ぬかを静かに撒き、5分程、動かずにじっと待ちます。すると、段々、エビが米ぬかを食べにやってきます。そして、夢中になって食べているエビの尻尾からそっと網をかぶせ、一気にすくい上げます。この時のポイントは、後ろに逃げるといふ、エビの習性を利用することです。このようにして獲ったエビは、生きたままとって帰り、素揚げにしたり、煮物にしたりします。手長エビは大きいもので15センチぐらいあります。ハサミも随分と丈夫になりますので、網が破れてしまうこともあります。



四万十川に来たらずい、こんな体験もしてみてくださいね。すぐにコツをつかんで、初心者の方でも数十分で獲れるようになります。今では我が家の夏の恒例行事の一つです。

でも、残念！！今年はさすがに猛暑のため水温が上がり、エビはいませんでした。来年、またチャレンジしてきます。